

事務事業名	多面的機能支払交付金事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
H29作成課等名	農業課	H29係等名	農村振興係	H28担当課等名	農業課			
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	環境保全活動が必要な農地及び農業用施設 農業振興地域内の農業従事者及び周辺に居住する市民			指標名及び単位	28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	農村環境を、多様な主体と共に地域ぐるみで考え、現在以上の共同活動を行い、農地の保全を図る。 環境負荷を低減する農法の支援により、地域ブランド力			対象指標	農振農用地面積:ha 377.1		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の生産額(農業):億円						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	環境保全活動を行なっている農振農用地面積:ha		162.2	234.8	393.2	377.1	
	定性目標							
事業概要	<p>農業・農村は、農作物を生産する基盤であるとともに、地域の景観形成、水源のかん養、生態系の保全などの多面的機能を有する地域の大切な資源である。多面的機能を維持する共同活動、農地、水路、農道等の地域資源の質的向上を図る共同活動を行う集落組織に交付金を交付して支援することにより、地域資源の適切な保全管理を推進する。 「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が平成27年4月に施行され、法律に基づく制度となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農地維持支払交付金:農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持など基礎的な共同活動を支援</li> <li>資源向上支払交付金(共同活動):水路、農道の軽微な補修、植栽やビオトープづくりなどの共同活動を支援</li> <li>資源向上支払交付金(施設長寿命化):未舗装道路の舗装、水路の更新</li> </ul>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 活動組織の取組支援 集落単位の説明会開催及び事業計画作成支援			1 支援組織数		1 12団体		
	2 共同活動に対する交付金の交付 (1)農地維持支払交付金 (2)資源向上支払交付金(共同活動) (3)資源向上支払交付金(施設長寿命化)			2 (1)対象面積 (2)対象面積 (3)対象面積		2 (1) 377.09ha (2) 237.15ha (3) 240.35ha		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		12,213	20,270	18,407	0	(県)多面的機能支払推進交付金(国10/10)120千円 (県)多面的機能支払交付金(国1/2、県1/4) 13,715千円		
国庫支出金								
県支出金		9,234	15,275	13,835				
起債								
一般財源		2,979	4,995	4,572				
人件費計(千円)②		0	2,146	2,146	0			
正規職員所要時間			600	600				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		12,213	22,416	20,553	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り		平成26年度、旧制度から移行し引き続き活動をしている2つの活動組織に加え、平成27年度は下久堅、上郷、龍江の3地区で6活動組織が設立。平成28年度は、座光寺、川路、山本、鼎の4地区で4活動組織が設立し、7地区12活動組織が多面的機能支払交付金の活動に取り組んだ。						
改革改善の考え方	①問題点	制度改正が毎年あり、研修会を開催し周知しているが活動組織が理解し実践するには説明以外にも行政支援が欠かせない。活動組織が作成する書類、市町村が作成する書類も増加し、事業実施が困難であるという組織もある。						
	②改革提案	各協定地区に対する研修を実施する。						